

経済データで見る最近の世界経済動向(2018年9月~2018年11月)\*青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI 製造業景況指数、2018.11. 22. 現在 日本機械輸出組合

	2018年9月	2018年10月	2018年11月	最近の経済動向
世界	トバイ原油:3日 75.6ドル、7日 74.6ドル、28日 80.9	トバイ原油:1日 81.1ドル、4日 84.1ドル、31日 73.2 -18年 IMF 予測 GDP 世界+3.7%、米+2.9%、ユーロ+2.0%、日本+1.1%、中国+6.6%	トバイ原油:1日 73.2ドル、14日 64.2ドル、19日 66.2ドル -7-9月:スマートフォン世界出荷-6% 3.6億台	・米欧・欧州経済は消費、生産、輸出に支えられて堅調に推移。日本は自然災害等で個人消費伸び悩みマイナス成長。中国 6.5%。インド 8%台、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、シンガ、タイ 3%台、台湾 2%台、韓国 0.6%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復の兆し。原油価格緩やかな回復傾向
日本	-株価:3日 22707、7日 22307、28日 24120 -雇用:8月:失業率 2.4%前月比 0.1ポイント下げ、 -所得:8月:実質賃金-0.6% 4ヶ月ぶり減、現金給与総額+0.9% 13ヶ月+、勤労者世帯収入-0.6ポイント -消費:8月:消費支出+2.8% 2ヶ月+、新車販売+2.5% 36.4万台 2ヶ月+、住宅着工+1.6% 3ヶ月ぶり+、 -受注:8月:機械+5.2%、産業機械-15.6% 2ヶ月ぶり-、工作機械+5.3% 21ヶ月連続+中国向け7ヶ月- -生産:8月:鉱工業+0.2%、建設機械出荷+14.3% 22ヶ月+、 -貿易:8月:輸出+6.6% 21ヶ月+、輸入+15.3% 5ヶ月+ -投資:8月:機械受注民需+17.6%、	-GDP 7-9月 前期比年率-1.2% 自然災害等で個人消費伸び悩み -株価:2日 24270、29日 21149、31日 21920 -雇用:9月:失業率 2.3%前月比 0.1ポイント下げ、 -所得:9月:実質賃金-0.4% 2ヶ月連続-、現金給与総額+1.1% 14ヶ月+、勤労者世帯収入-1.5ポイント -消費:9月:消費支出-1.6%、新車販売-2.0% 48.5万台、住宅着工-1.5% 2か月ぶり- -受注:9月:機械-5.8%、産業機械-26.7% 2ヶ月-、工作機械+2.9% 22ヶ月連続+ 中国向け大きくマイナス、 -生産:9月:鉱工業-2.9%、建設機械出荷-8.4% 23ヶ月ぶり- -貿易:9月:輸出-1.3% 22ヶ月ぶり-、輸入+7.0% 6ヶ月+ -収益:4-9月:営業利益:いすゞ+15% 850億円、純利益:スバル -42% 490億円、IHI 4.1倍 284億円、NEC -51% 91億円、シャープ+15% 400億円、船井電機 6.5億円黒字、ニコン+64% 228億円、ダイキン+11.1% 1128億円、三井物産-6.5% 2228億円、住友商事+15% 1793億円、双日+36% 371億円、 1-9月:純利益: Kubota-2% 1059億円、ルネサス-3% 569億円、 -投資:9月:機械受注民需-10.0%、	-株価:1日 21687、8日 22486、21日 21507、 -消費:10月:新車販売+12.5% 41.9万台 -受注:10月:工作機械-1.1% 23ヶ月ぶり-	(前々月)・GDP4-6月は前期比年率+3.0% 2四半期ぶり+。8月失業率 2.4% 0.1ポイント下げ、実質賃金 4ヶ月ぶり-、現金給与13ヶ月連続+。車販売3ヶ月ぶり-、住宅着工3ヶ月ぶり+。消費支出2ヶ月+、輸出21ヶ月+、鉱工業生産2ヶ月+、設備投資7四半期連続+。景気は、輸出、生産、投資に支えられ拡大維持。上場企業純利益 4-6月+28%、7四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 22000台へ急落。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率-1.2% 再び-。9月失業率 2.3% 0.1ポイント下げ、実質賃金2ヶ月連続-、現金給与14ヶ月連続+。車販売2ヶ月ぶり+、住宅着工2ヶ月ぶり-。消費支出3ヶ月ぶり-、輸出22ヶ月ぶり-、鉱工業生産3ヶ月ぶり-、設備投資7四半期連続+。景気は、自然災害等の影響もあり、弱含み。上場企業純利益 4-6月+28%、7四半期二桁増好調、自動車・機械・電機、商社全般的に好調。株価は 21000台へ。景気回復持続、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:4日 2750、17日 2651、28日 2821 -中国:8月:PMI 前月比 0.2ポイント下げ 3ヶ月-、輸出+9.8% 5ヶ月+、輸入+20.0%、新車販売:-3.8% 210.3万台、小売売上高+9.0%、工業生産+6.1%、1-8月:固定資産投資+5.3%最低を更新、インフラ投資+4.2%減速に歯止めかからず -韓国:8月:輸出+8.7%2ヶ月+ -台湾:8月:輸出+1.9% 6ヶ月+ -フィリピン:8月:新車販売-14.1%、3.0万台 -ベトナム:8月:新車販売-7.2%2.1万台、 -インドネシア:8月:新車販売+5.2%10.2万台 -タイ:8月:新車販売 27.7%増 8.7万台、 -マレーシア:8月:新車販売+26.8% 6.6万台 -シンガポール:8月:新車販売-23.1% -インド:8月:新車販売+3.4% 37.2万台 14ヶ月+	-株価:上海:10日 2725、18日 2486、31日 2602 -中国:9月:PMI 前月比 0.5ポイント下げ 4ヶ月- 2016年9月以来の低水準、輸出+14.5%6ヶ月+、輸入+14.3%、新車販売:-11.6% 239.4万台、7-9月 GDP +6.5% 2009年1-3月以来の低水準、純利益:レノボ+21% 190億円、小米 400億円黒字、1-9月:固定資産投資+5.4%、インフラ投資+3.3%さらに減速、小売売上高+9.3%、工業生産+6.4%、 -韓国:9月:輸出-8.2%操業日数減、輸入-2.1%、7-9月 GDP +0.6%、営業利益:サムスン+20%、ポスコ+36%、現代自-76% -台湾:9月:輸出+2.6%7ヶ月+、7-9月 GDP +2.28%、営業利益 ホンハイ +68% 1150億円、純利益:TSMC-1%、 -フィリピン:9月:新車販売-9.7%、3.1万台、7-9月 GDP+6.1% -ベトナム:9月:新車販売+19.5%2.5万台、7-9月 GDP+6.9% -インドネシア:9月:新車販売+6.3%9.3万台、7-9月 GDP+5.2% -タイ:9月:新車販売 14.3%増 8.9万台、7-9月 GDP+3.3%、 -マレーシア:9月:新車販売-23.7% 3.1万台、7-9月 GDP+4.4% -シンガポール:9月:新車販売+4.5%、7-9月 GDP+2.6% -インド:5日:政策金利 6.5%据置、9月:新車販売+0.3% 38.9万台 15ヶ月+	-株価:上海:2日 2676、9日 2598、19日 2703、 -中国:10月:PMI 前月比 0.6ポイント下げ 5ヶ月-、輸出+15.6%7ヶ月+、輸入+21.4%、新車販売:-11.7% 238万台 4ヶ月-、固定資産投資+5.7%、小売売上高+8.6% 5ヶ月ぶり低水準、工業生産+5.9%景気対策でインフラ工事増加傾向、1-10月:インフラ投資+3.7%、 -韓国:10月:輸出+6.4%、輸入+27.9%、 -台湾:10月:輸出+7.3%、8ヶ月+、輸入+12.5% -フィリピン:10月:新車販売-9.2%、3.3万台 -ベトナム:10月:新車販売+39.1%2.8万台、 -インドネシア:10月:新車販売+12.3%10.6万台 -タイ:10月:新車販売+26.8%8.7万台、 -マレーシア:10月:新車販売+0.5% 4.7万台、 -シンガポール:10月:新車販売-5.6%、 -インド:10月:新車販売+6.2% 37.1万台 16ヶ月+	(前々月)・中国7-9月 GDP6.5% 0.2ポイント下げ。輸出6ヶ月+。新車販売3ヶ月-、小売売上高は 9.3%、固定資産投資 5.4%低水準、インフラ投資 3.3% 更に減速、工業生産 6.4%。景気は輸出が持ち直すも消費・投資が低調、減速局面。株価は 2600台へ。韓国、輸出3ヶ月ぶり- 操業日数減。GDP+0.7%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出7ヶ月+、生産回復で GDP 3%台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア、タイ 4%台、シンガ 3%台。インド車販売 15ヶ月+、GDP8%台成長。 (前・今月)・中国7-9月 GDP6.5% 0.2ポイント下げ。輸出7ヶ月+。新車販売4ヶ月-、小売売上高は 8.6% 5ヶ月ぶり低水準、固定資産投資 5.7%、インフラ投資 3.7%若干持ち直し、工業生産 5.9%。景気は輸出が持ち直すも消費・投資が低調、減速局面。株価は 2500~2700台。韓国、輸出再び+。GDP+0.6%、企業業績は半導体好調。台湾、輸出8ヶ月+、GDP 2%台。直近の ASEAN の GDP、ベトナム、フィリピン 6%台、インドネシア 5%台、マレーシア 4%台、シンガ、タイ 3%台。インド車販売 16ヶ月+、GDP8%台成長。

北米	<p>-株価: <u>10日 25857</u>、21日 26713、<u>26日 26385</u></p> <p>-雇用: 8月:失業率 3.9%前月比横這、</p> <p>-消費: 8月:小売売上高 6.6%増 12ヶ月+、<b>新車販売-0.1%</b> 148.2万台、住宅着工+9.4%、</p> <p>-生産: 8月:鉱工業: +5.4% 18ヶ月+ 2011年2月以来の高水準</p> <p>-貿易: 8月:輸出+8.0% 24ヶ月+、輸入+11.1%</p> <p>-投資: 8月:設備稼働率 78.5%、</p>	<p>-GDP 7-9月 前期比年率+3.5% 個人消費伸びる</p> <p>-金融: 26日 0.25%利上げ、今年3回目</p> <p>-株価: 3日 26828、<u>29日 24442</u>、31日 25115</p> <p>-雇用: 9月:失業率 3.7%前月比 0.2ポ低下、</p> <p>-消費: 9月:小売売上高 3.7%増 13ヶ月+、<b>新車販売-6.0%</b> 3ヶ月-、住宅着工+3.7%2ヶ月+、中古住宅販売 前月比-3.4%</p> <p>-生産: 9月:鉱工業: +5.6% 19ヶ月+</p> <p>-貿易: 9月:輸出+8.5% 25ヶ月+、輸入+11.4%</p> <p>-収益: 7-9月:純利益 <b>フォード -37%</b> 1100億円、<b>GE 2.6兆円赤字</b>、アルファベット+36% 91.9億ドル、アップル+32% 1.6兆円、フェイスブック+9% 5800億円、アマゾン 11倍 288億ドル、IBM-1%、インテル+42% 7200億円、3000億円、マイクロソフト +34% 9800億円、</p> <p>-投資: 9月:設備稼働率 78.5%、</p>	<p>-株価: <u>2日 25270</u>、8日 26191、<u>19日 24465</u>、</p> <p>-雇用: 10月:失業率 3.7%前月比横這 48年ぶり低水準、</p> <p>-消費: 10月:小売売上高+4.6% 14ヶ月+、新車販売+0.1% 135.7万台 4ヶ月ぶり+、<b>住宅着工-2.9%</b>3ヶ月ぶり-、</p> <p>-生産: 10月:鉱工業: +4.1% 20ヶ月+</p> <p>-収益: 8-10月:純利益 シスコ +48% 4000億円、</p> <p>-投資: 10月:設備稼働率 78.4%、</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月前期比年率+4.2%で22四半期連続+。失業率 3.7% 0.2ポ下げ。車販売 3ヶ月-、住宅着工 2ヶ月+、小売売上 13ヶ月+。設備投資堅調、生産は 19 9月+。輸出 <u>24 9月+</u>。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 25000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDPは7-9月前期比年率+3.5%、23四半期連続プラス。失業率 3.7%横這い。車販売 4ヶ月ぶり+、住宅着工 3ヶ月ぶり-、小売売上 14ヶ月+。設備投資堅調、生産は 20 9月+。輸出 <u>25 9月+</u>。景気は投資、輸出、生産に支えられ堅調に推移。一部除く IT・半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、自動車・産業システムは斑模様。株価は 25000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、今後の金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p>-株価: FT: 3日 7504、<u>11日 7273</u>、27日 7545</p> <p>-雇用: 8月:失業率:ユーロ 8.1%、独 3.4%、仏 9.3%、伊 9.8%、スペイン 15.0%、蘭 3.9%、ポーラ 3.5%</p> <p>-消費: 8月:小売売上高:ユーロ+2.2% 49ヶ月+、独+1.3%、仏+4.4%、英+3.3%、伊+0.8%、スペイン+0.4%、蘭+3.2%、ポーラ+6.5%、<b>新車登録: 欧州+28.1%</b>4ヶ月+、独 24.7%、仏+40.0%、英+23.1%、伊+9.5%、スペイン+48.7%、蘭+42.1%、ポーラ+64.3%、</p> <p>-生産: 8月:鉱工業:ユーロ+1.1% 再び+、<b>独 -0.2%</b>、仏+1.5%、英+1.1%、<b>伊-0.8%</b>、スペイン+1.1%、<b>蘭-0.8%</b>、ポーラ+5.0%</p> <p>-貿易: 8月:輸出+5.6%、輸入+8.4%</p>	<p>-GDP 7-9月 ユーロ圏 +1.7% 22四半期連続+</p> <p>-金融: 1日 英国政策金利+0.75%据置</p> <p>-株価: FT: 3日 7510、<u>26日 6939</u>、31日 7128</p> <p>-雇用: 9月:失業率:ユーロ 8.1%、独 3.4%、仏 9.3%、伊 10.1%、スペイン 14.9%、蘭 3.7%、ポーラ 3.4%</p> <p>-消費: 9月:小売売上高:ユーロ+0.8% 50ヶ月+、独+0.3%、仏+2.3%、英+2.9%、<b>伊-1.0%</b>、<b>スペイン-1.5%</b>、ポーラ+6.5%、<b>新車登録: 欧州-23%</b> 5ヶ月ぶり-、独-30.5%、仏-12.8%、英-20.5%、伊-25.4%、スペイン-17.0%、蘭-16.7%、ポーラ-22.4%、</p> <p>-生産: 9月:鉱工業:ユーロ+0.9% 2ヶ月+、独+0.3%、<b>仏-1.2%</b>、<b>英-0.1%</b>、伊 1.3%、<b>スペイン-0.6%</b>、<b>蘭-2.3%</b>、ポーラ+5.0%</p> <p>-貿易: 9月:輸出-1.0%、輸入+6.4%</p> <p>-収益: 純利益: 18年9月期 <b>ジーンズ-3%</b> 7500億円</p>	<p>-株価: FT: <u>6日 7040</u>、8日 7140、<u>19日 6947</u>、</p> <p>-消費: 10月:新車登録:<b>欧州-7.4%</b> 2ヶ月-、<b>独-7.4%</b>、<b>仏-1.5%</b>、<b>英-2.9%</b>、<b>伊-7.4%</b>、<b>スペイン-6.6%</b>、<b>蘭-17.5%</b>、<b>ポーラ-1.5%</b>、</p>	<p>(前々月)・GDP4-6月ユーロ圏 2.1%成長、21四半期+、西、蘭 2%以上。失業率 8.1%0.1ポ下げ。車販売 5ヶ月ぶり-。消費は 49ヶ月連続+、英、仏、独、ポーラが堅調、輸出 3ヶ月+、投資やや増、生産は再び+。景気は消費、輸出に支えられ堅調に推移。株価 6900 台へ。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.7%成長、22四半期+。失業率 8.1% 横這い。車販売 2ヶ月連続-。消費は 50ヶ月連続+、英、仏、ポーラが堅調、輸出 4ヶ月ぶり-、投資やや増、生産 2ヶ月+。景気は消費、生産に支えられ堅調に推移。株価 6900 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東アフリカ	<p>-トルコ: 13日:政策金利+6.25% 24%へ、8月:消費者物価+17.9%、8月:<b>新車販売-53.0%</b> 3.5万台</p> <p>-南ア: 8月:<b>新車販売-2.5%</b> 4.8万台</p>	<p>-トルコ: 25日:政策金利 24.0%据置、9月:<b>新車販売-67.7%</b> 2.4万台 6ヶ月-</p> <p>-南ア: 9月:<b>新車販売-1.9%</b> 5.0万台</p>	<p>-トルコ: 10月:<b>新車販売-76.4%</b> 2.2万台 7ヶ月-</p> <p>-南ア: 10月:新車販売+1.7% 5.2万台</p>	<p>・シリア、南スーダン、イラク、アフガン、リビア、イエメン、ナイジェリア等で政情不安定。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーン財政不安。イラン米国内裁影響懸念。トルコ車販売 <u>7ヶ月-</u>、GDP5.2%に鈍化。南ア、物価高、高金利、車販売 <u>3ヶ月ぶり+</u>。GDP2 期-。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル: 13日:レアル対ドル最安値、8月:新車販売+14.8% 24.9万台、</p> <p>-メキシコ: 8月:<b>新車販売-5.3%</b> 11.9万台 15ヶ月マイナス、</p> <p>-アルゼンチン: 13日:ペソ対ドル最安値、8月:<b>新車販売-25.2%</b> 6.5万台</p>	<p>-ブラジル: 19日:政策金利 6.5%据置、9月:新車販売+7.1% 21.3万台 19ヶ月+、</p> <p>-メキシコ: 9月:<b>新車販売-1.5%</b> 11.5万台 16ヶ月マイナス、7-9月 GDP+2.6%</p> <p>-アルゼンチン:政策金利変動制導入。9月:<b>新車販売-34.7%</b> 5.2万台 4ヶ月-</p>	<p>-ブラジル: 10月:新車販売+25.6% 25.5万台 20ヶ月+、</p> <p>-メキシコ: 15日:政策金利+0.25% 8.0%へ、10月:<b>新車販売-4.9%</b> 11.7万台 17ヶ月マイナス</p> <p>-アルゼンチン: 10月:<b>新車販売-38.5%</b> 4.8万台 5ヶ月-</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売 <u>20ヶ月+</u>。GDP4-6月+1.0%、5期連続+、経済回復傾向。ペネアエラは政治経済混迷、デバ実施。メキシコ経済、車販売 <u>17ヶ月連続-</u>も、GDPは横這い。アルゼンチン政策金利変動制導入。車販売 <u>5ヶ月-</u>。</p>
露東欧	<p>-ロシア: 14日:政策金利+0.25% 7.50%へ、8月:新車販売:+11.0% 14.7万台 18ヶ月連続+</p>	<p>-ロシア: 9月:新車販売:+6.2% 15.7万台 19ヶ月連続+、7-9月 GDP+1.3%</p>	<p>-ロシア: 10月:新車販売:+8.2% 16.0万台 20ヶ月連続+、</p>	<p>・ロシアは対口制裁、高金利、通貨安も消費・投資・生産・輸出に回復傾向、<b>新車販売 20ヶ月連続+</b>。</p> <p>・ロシア7-9月 GDPは1.3%増、8四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が懸念材料</p>